

# リハビリテーションのために入院・病棟に入院されている方へ

当院ではより安全な歩行獲得を目指して、当院でリハビリテーションが行われている患者様の診療データを用いて研究を行っております

## 【研究課題名】

医療機関における歩行自立判定の有効性調査

## 【研究の目的】

高齢者の方に限らず転倒は治療の遅延や再入院の問題となっています。しかし、怪我や手術から復帰される過程において、どのような歩行レベルになれば転倒する可能性が低いのかについて明確には定まっておりません。そこで当院では、歩行データと転倒発生を照らし合わせ、歩行自立判定の有効性を検証したいと思っております。

## 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

研究責任者 リハビリテーション部 理学療法科 齊藤 貴志

## 【調査データ該当期間】

2021年10月1日から2026年3月末日まで

## 【対象となる方】

お一人で歩くことが可能であり、介助を必要とされない方

## 【個人情報及プライバシーの配慮について】

この研究のために特別に行うことはなく、通常の診療業務から知り得る情報を活用します。歩く姿を撮影いたしますが、お顔にはモザイクが入り、すべての情報は匿名化いたします。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合は、下記問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

## 【本研究の参加について】

本研究への参加は、自由な意思に基づくものであり、参加されたくない場合は、データ登録を拒否して頂くことができます。なお、登録を拒否されたことで、不利益になることはありません。拒否される場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 【利益相反と情報の取り扱い】

北海道大学医学研究院と共同契約を締結し、その研究費により本研究は実施されます。情報は共同研究先以外に提供されることはありません。得られた結果の公益性が高い場合、学会や論文などで開示いたします。情報開示の際に個人が特定される情報は含みません。

## 【お問い合わせ先】

十勝リハビリテーションセンター リハビリスタッフルーム

理学療法士 齊藤 貴志

電話：0155-67-6820